

ハンドジェスチャーで制御するシンセ演奏システムの制作

福知山公立大学情報学部 32245020 小野寺輝人
指導教員 橋田光代

1 はじめに

以下のフォーマットを守ってください.

- ・A4 縦置き，2 段組，1 ページ
- ・余白等の設定はこのファイルから変更しないこと（余白 20mm，段の幅 23 字）。
- ・ヘッダとフッタ，ページ番号はなし。
- ・和文部分は明朝体（見出しはゴシック体），欧文部分はローマン体（見出しはサンセリフ）とすること。
- ・タイトルは 14pt，それ以外は 10pt とすること。
- ・学部，学籍番号，氏名，指導教員名を明記すること。
- ・参考文献は著者，タイトル，雑誌，号，ページ，年，の順を基本とする。
- ・図や表を用いてもよいが，はみ出ないように。
- ・提出は PDF で行うこと。

asdf

2 節

こんな文献でもはさんでみょうか [1]?

2.1 小節

図 1 はどうか？ もういちど図 1 を見てみよう。

		脚塚（手紙）に書く場所	詳細に記述する場所
1)	当該分野における背景 その文脈で本研究の位置付け それを研究する意義・必要性など	要旨 ※本文で文量が多いなら 要旨と第1章「はじめに」	第1章「はじめに」 ※本文で文量が多いなら 第2章（前掲知識）か「関連研究」
2)	研究が目指すところ（目標） 達成したいこと（目的）	要旨（省略可） 要旨	第1章「はじめに」 第2章以降（概ね第3章から） ※内容に依って複数の章に分ける
	目標達成のために考えておくべきこと（課題） 自分が従って実施すること（計画と手続）	第1章「はじめに」 ※自分の書き方が良いと 省略できることがある	
	読者に前に読者に理解してはいてほしい こと（予備知識）	特になし	第2章
3)	その手段で得られた「結果」 結果から著者が「解釈・判断したこと」（考察）	要旨 最終章「まとめ/結論」 （省略可）	第4章あたり 第4章あたり～「考察」
	当該の目的がどのように達成されたか（結論）	要旨	最終章「まとめ/結論」

図 1 図の例

A 10x10 grid of squares, each containing a small square in the top-left corner, representing a 10x10 array of 100 elements.

参考文献

- [1] 白井 暁彦: 卒論が 1 ミリも進まない
4 年生におくる TeX 卒論サンプル,
<http://aki.shirai.as/2013/01/tex-sample/> (2013).